

空知管内 岩見沢市立第一小学校

1 学習活動の概要

総合的な学習の時間において、アイヌの人たちの歴史や文化を尊重する態度を育むため、アイヌの人たちの「衣・食・住」に関して社会科での学習内容と関連付けるとともに、「ウポポイ」の各施設での体験や調査を指導計画に位置付け、探究的な学習活動を展開しました。

2 取組の様子

(1) 課題の設定

社会科の学習を振り返り、アイヌの人たちの歴史や文化等への興味・関心を高め、「アイヌの人たちの衣・食・住に関して深く知る」という学習課題を設定し、「衣・食・住」から児童がテーマを一つ選択し、個別の課題を設定しました。

(2) 情報の収集

「衣・食・住」に関して、図書室やインターネットを活用し、調べ学習を行いました。また、国立アイヌ民族博物館において、実際に狩りに使う道具や、チセの中の見学を通して、アイヌの人たちの昔の生活について理解を深めました。

(3) 整理・分析

収集した情報を整理・分析することを通して、アイヌの人たちの衣・食・住だけでなく、生活の知恵などについて理解を深めました。

(4) まとめ・表現

調査内容をまとめ、発表することで、学習内容の理解を深めるとともに、交流を通して、自分が調べなかったアイヌの人たちの衣・食・住についての理解を深めるとともに、もっと知りたいという学習意欲の向上につながりました。

3 児童の感想等

- ・アイヌ民謡は今までに味わったことのない不思議な雰囲気ですごく素敵だと思いました。
- ・アイヌの人たちの文化について、今まで知らなかった衣服のことについて知ることができました。
- ・狩りで得た動物を食料だけでなく、毛皮など生活に活かしていたことを知りました。
- ・実際にアイヌの人たちの伝統的な道具や船なども見学したので、さらに調べたくなりました。



【課題解決に向け情報収集する様子】



【「住居」をテーマとしたグループの見学の様子】



【調査内容のまとめ】